

停電時外部給電システム

バックラックス

Backlux

万が一の停電時に手動で屋内に給電
最大3系統・45A対応の強力サポート

安心・安全な
自宅避難が可能！

特許出願中！



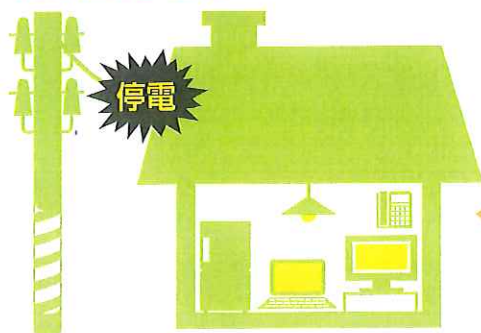
災害に遭っても、停電だけなら自宅でストレスを感じる
ことなく避難生活をおくることができます。

車（PHEV車、HEV車等）や発電機（インバーター付き・15A以上）を外部電源として使用することにより、災害時に停電だけなら自宅で生活を継続することができます。（外部電源のエネルギー容量による）

高齢者や介護が必要なご家族がいらっしゃる場合、自治体や自治会が開設する避難場所への移動が困難な場合があります。また、避難所での長時間に渡る避難生活にはストレスを感じる場合もあります。「停電時外部給電システム バックラックス」を設置することで、自宅に留まって安心・安全で快適な避難生活をお約束いたします。



電力会社からの電気



停電時外部給電システム

バックラックス

屋外中継BOX
(屋外設置)



給電

専用分電盤
(屋内設置)



外部電源

発電機
(インバーター付き 15A以上)

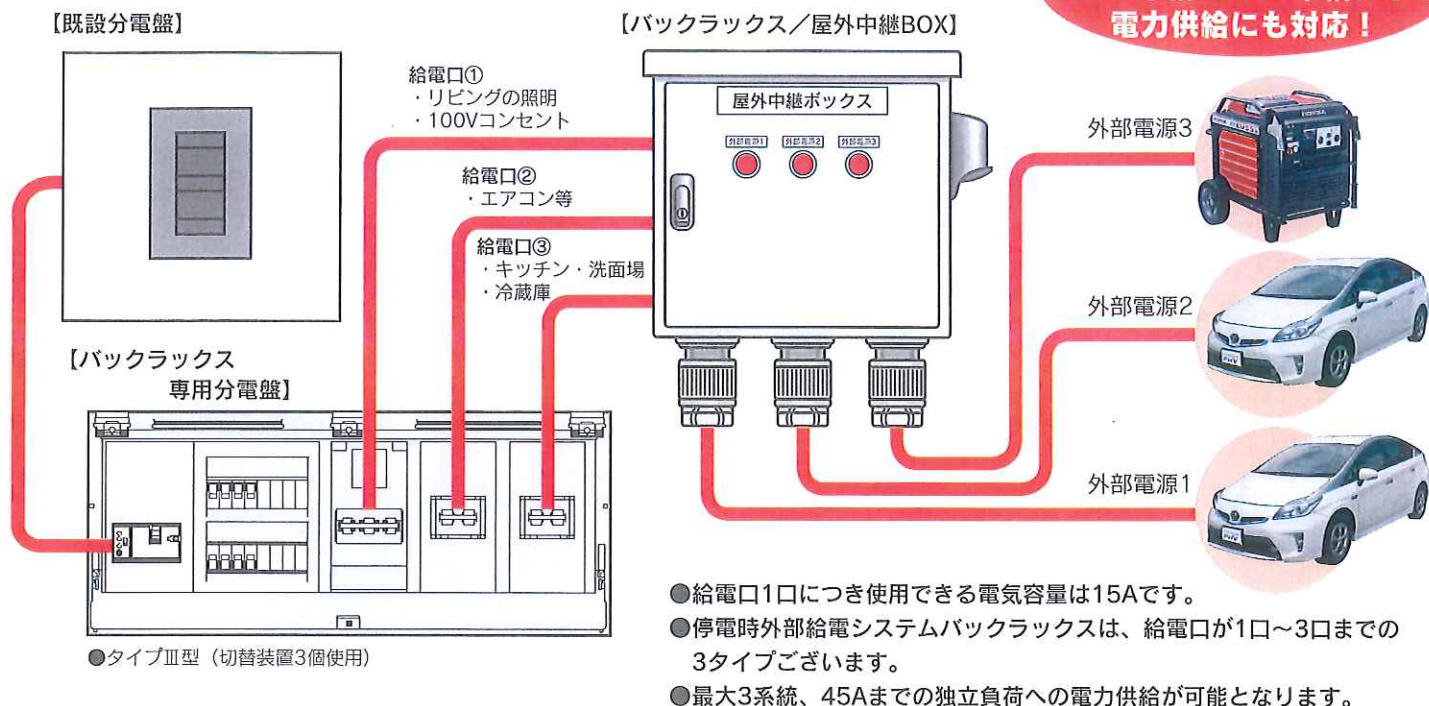


給電

車
(PHV車、HV車等)



最大**3台**の
PHEV車両・HEV車両からの
電力供給にも対応！



簡単な接続の手順

1. 災害発生（停電）

2. 外部電源と停電時外部給電システム「バックラックス」を接続

安全を確保し、本システムの「屋外中継BOX」と外部電源（PHEV・EV、発電機等）を専用ケーブルを用いて接続します。

3. 外部電源の電源を入れる

外部電源（PHEV・EV、発電機等）の電源を入れると「屋外中継BOX」の通電ランプが点灯します。

4. 建物内に電力を供給する

既設分電盤の電気回路から本システムの「専用分電盤」の電気回路に手動で切り替えることにより、指定された回路（リビングの照明・コンセント等）へ給電されます。

※停電時に備えて、回路を既設分電盤から専用分電盤に替えておく。

導入のメリット

最大給電容量	15A×3系統（合計 最大45A）独立回路に対応
多様な電源に対応	発電機／EV車・PHEV車・HEV車・FCV車からの給電が可能
セキュリティー	外部給電時に15A以上の負荷がかかると給電を停止し安全を確保
シンプルな構成	屋外中継BOX + 専用分電盤（手動切替内蔵）のシンプル構成
BCP対策	災害時における介護施設、医療機関、公共施設等の事業継続に貢献

近年では、大雨や台風などの災害時において、避難指示が発令された場合でも状況に応じて「自宅避難（屋内避難）」が推奨されるケースが増えています。これは、2021年の災害対策基本法の改正により、避難情報の発令基準が見直されたことが背景にあります。

災害に遭っても自宅で暮らせるように、「水」「食料」「簡易トイレ」の備蓄とともに**電力エネルギーの備え**も考慮しておく必要があります。

ご予約
お問い合わせは
こちら

株式会社 **AEF**

〒438-0036 静岡県磐田市大立野450

TEL.0538-37-5233

✉ elecpeace-aef@crest.ocn.ne.jp

WEBサイトは
こちらから

